

令和4年度

春日部市立緑小学校

文化・芸術体験



第5・6学年

特色

- 「文化芸術による子ども育成推進事業－巡回公演事業－」(文化庁主催事業)を活用した。公益財団法人 梅若研能会による本物の能・狂言に触れ合うことで、伝統芸能を身近に感じつつ、子供の豊かな発想力やコミュニケーション能力の育成と鑑賞能力の向上を目的とした。
- 体験を主体とした「ワークショップ」と「能・狂言」の講演を2日間に渡って行った。5・6年児童全員での「すり足歩行」と「謡」の体験や代表児童における太鼓演奏、能装束をつけての参加出演等を行い、参加型の公演となった。

児童の感想

- 能や狂言の歴史にも触れることができ、貴重な体験となった。
- 「謡」に使われる昔の言葉遣いは難しいものが多かったが、今に繋がる言葉も多くあることに気付くことができ、昔から今に伝わってきたものへの興味がわき、調べてみたいと思った。

成果

- 体験を通じて日本の伝統芸能である「能・狂言」を身近に感じ、理解や関心を高めることができた。また、能・狂言における役者の「所作」や「謡」などから、児童が様々な表現方法に気付き、より発想力を高めていく一助となった。